



いしずえ 100年の歴史を礎に いま、次なる進化へ。

セブン&アイ・ホールディングス 名誉会長 伊藤 雅俊

【セブン&アイ・ホールディングス 社是】

私たちは、お客様に信頼される、誠実な企業でありたい。

私たちは、取引先、株主、地域社会に信頼される、誠実な企業でありたい。

私たちは、社員に信頼される、誠実な企業でありたい。

私たちグループの祖業であるイトーヨーカ堂の歴史は、今から100年前に私の叔父、吉川敏雄が東京・浅草に開いた1軒の店から始まります。その店は洋装の普及に合わせて洋品店「羊華堂」となり、戦災で一時商売は中断を余儀なくされましたが、戦後、私は母や兄とともに東京・千住の地で「羊華堂」を再開しました。その後、私はスーパーストア「イトーヨーカ堂」を興し、食品スーパー、コンビニエンスストア、レストランなど、お客様のニーズにお応えする多様な業態を育成してまいりました。

この100年、グループの事業はお客様の生活の変化と歩みをともしてまいりました。その中であって一貫してきたものが、上に掲げた「信頼と誠実」の精神です。私は「お客様は来てくださらないもの。お取引先は商品を売ってくださいさらないもの」という母の言葉を胸に刻んでいます。社会に必要とされ、あらゆるステークホルダーの皆様から信頼をいただければ、商売は成り立たないという教えです。私たちグループは、100年の歴史に育まれた創業の精神を礎として、これからも「おかげ様」の精神を忘れることなく、ステークホルダーの皆様の信頼にお応えしてまいりたいと思います。今後とも、セブン&アイグループへのご指導、ご支援をお願い申し上げます。

激変する社会環境の中に

進化と成長の機会を見出し続けた100年

セブン&アイグループは、時代の変化の中でつねにお客様が必要とする商品・サービスの提供に努め、さまざまな業態を確立してきました。そして、いま持続可能な社会、ニューノーマル(新常态)が求められる中で、私たちはDX(デジタルトランスフォーメーション)等による経営革新とグループ戦略の推進を通じて、新たな進化の歴史の扉を開こうとしています。

会社設立/グループ拡大

事業展開



1920年(大正9年)に、東京・浅草の地に開かれた「足袋」を商う店が、現在のイトーヨーカ堂のルーツです。大正から昭和初期にかけてのこの時期、都市部を中心に日常生活スタイルが変化する中で、洋装の普及に合わせて、洋品店「洋華堂」が誕生しました。

吉川敏雄(伊藤雅俊名誉会長長叔父)が台東区浅草に洋品店「羊華堂」(開店当初の店名「めうがや」)を開業
 (株)ヨーカ堂設立(現(株)イトーヨーカ堂)
 福島のスーパーマーケット、紅丸商事(現(株)ヨークベニマル)と業務提携
 (株)デニーズジャパン設立
 (株)ヨークセブン設立(現(株)セブン・イレブン・ジャパン)

(株)ヨークマート設立(現(株)ヨーク)

米国サウスランド社(現7-Eleven, Inc.)発行株式の69.9%取得
 特別子会社(株)テルベ設立
 中国四川省成都市に成都イトーヨーカ堂有限公司設立
 中国に合弁会社、華糖ヨーカ堂有限公司設立

(株)セブンドリーム・ドットコム設立

(株)アイワイバンク銀行設立(現(株)セブン銀行)
 アイワイ・カードサービス設立(現(株)セブン・カードサービス)
 セブン・イレブン北京有限公司設立

(株)セブン&アイ・ホールディングス設立
 (株)モール・エスシー開発(現(株)セブン&アイ・クリエイティブ)設立
 (株)セブン・イレブン・ジャパンが、7-Eleven, Inc.を完全子会社化
 (株)ミレニアムリテイリング(現(株)そごう・西武)を完全子会社化
 (株)ヨークベニマルを完全子会社化

(株)セブン&アイ・フードシステムズ設立
 (株)ミレニアムリテイリングが(株)ロフトを子会社化

(株)イトーヨーカ堂が(株)赤ちゃん本舗を子会社化

(株)セブンカルチャーネットワーク設立
 びあ(株)と業務・資本提携
 タワレコード(株)に資本参加
 (株)セブンファーム設立
 セブン・イレブン成都有限公司設立

北海道の食品スーパー(株)ダイイチと業務・資本提携
 (株)ニッセンホールディングスと業務・資本提携
 (株)天満屋ストアと資本提携、(株)天満屋と業務提携
 (株)バルス(現(株)Franchano)と業務・資本提携

(株)バーニーズジャパンを完全子会社化
 関西地域の食品スーパー(株)万代と業務提携
 (株)ニッセンホールディングスを完全子会社化
 (株)セブン・イレブン・沖縄設立

(株)セブン・ペイメントサービス設立
 7-Eleven, Inc.とSunoco LP社の小売事業を取得
 (株)イズミと業務提携
 小田急電鉄(株)、小田急商事(株)と業務提携
 (株)増進会ホールディングスと業務提携契約を締結

(株)ヨーク設立

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 1920年 | 1958年 | 1961年 | 1973年 | 1974年 | 1975年 | 1982年 | 1987年 | 1991年 | 1994年 | 1996年 | 1997年 | 2000年 | 2001年 | 2004年 | 2005年 | 2006年 | 2007年 | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2012年 | 2013年 | 2014年 | 2015年 | 2016年 | 2017年 | 2018年 | 2019年 | 2020年 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

ヨーカ堂2号店の赤羽店を開き、スーパーのチェーン化に着手

デニーズ1号店がイトーヨーカドー上大岡店内に開店
 東京・江東区にセブン・イレブン1号店が開店

セブン・イレブン・ジャパン、24時間営業を開始
 セブン・イレブン・ジャパン、世界最大規模のPOSシステム導入開始
 セブン・イレブン・ジャパン、公共料金収納代行サービスを開始

原則24時間365日利用可能なアイワイバンク銀行ATMの設置スタート
 セブン・イレブン・ジャパン、チェーン全店売上が国内小売業トップに
 セブン・イレブン・フレッシュフード商品から「保存料・合成着色料」を排除



独自の電子マネー「nanaco(ナナコ)」導入開始
 グループ共通のプライベートブランド商品「セブンプレミアム」発売開始

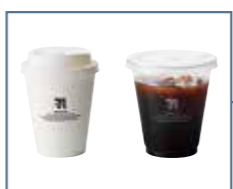
「セブンネットショッピング」がスタート

セブン・イレブンでマルチコピー機による「住民票の写し」印鑑登録証明書発行の行政サービス開始

セブン・イレブン・ジャパンで超小型電気自動車による「セブンらくらくお届け便」開始

「SEVEN CARE(セブencare)」の販売スタート

営業利益が国内小売業初の3000億円突破
 セブン銀行ATM設置台数が20000台突破



「セブンプレミアム」の発売から10周年。生鮮食品や日用品、衣料品にも品揃えを拡大し、5つのブランドに再編。

国内セブン・イレブンの店舗数が20000店を突破



環境宣言「GREEN CHALLENGE 2050」を策定

セブン・イレブン、沖縄県に新店し、すべての都道府県でチェーンを展開
 7-Eleven, Inc.が米国Marathon Petroleum Corporationと主「Speedway」ブランド運営をめぐり「J」ライセンス事業と燃料小売事業を取得



2019年 セブン・イレブン・沖縄が沖縄県内へ初出店



2007年 (株)赤ちゃん本舗を子会社化



2006年 そごうと西武百貨店を擁する(株)ミレニアムリテイリングを完全子会社化



2005年9月1日、新聞各紙に掲載された「セブン&アイ・ホールディングス誕生」の広告



2007年 (株)ロフトを子会社化



2016年 (株)ニッセンホールディングスを完全子会社化



2020年 (株)ヨークを設立